

広島大学

令和8年度一般選抜(後期日程)・
総合型選抜外国人留学生型3月実施

解答例・出題の意図等

科目名: 数学

理学部 数学科

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

出題の意図

[1]

二項係数に関する基本的な知識と、はさみうちの原理を用いて極限值を求める能力を問う問題である。

[2]

三角関数によって定義された二つの曲線で囲まれた図形の面積と、その図形を回転して得られる立体の体積に関する、微積分の基本的な計算能力を問う問題である。

[3]

命題と論理の基本的な理解、導関数の定義、平均値の定理及び中間値の定理の理解を問う問題である。

[4]

3点の間を移動するコインを題材に、漸化式によって定義される数列の一般項の計算と、条件付き確率の理解を問う問題である。

[5]

三角形の内心、及びその四面体でのアナロジーを題材に、空間図形の把握と論証能力、そして計算能力を問う問題である。